

郡上市駐車場整備事業経営戦略

団 体 名 : 郡上市

事 業 名 : 駐車場事業

策 定 日 : 令和 6 年 2 月

計 画 期 間 : 令和 5 年度 ~ 令和 14 年度

1. 事業概要

(1) 事業形態

法適(全部適用・一部適用) 非 適 の 区 分	法非適用	事 業 開 始 年 月 日	①昭和46年7月1日 ②昭和46年4月1日
職 員 数	1 人	施 設 名	①日吉駐車場 ②愛宕駐車場
種 類	その他	構 造	広場式
立 地	その他	建設後(建替後)の経過年数	52年
駐 車 場 使 用 面 積	① 673㎡ ②1,918㎡	収 容 台 数	① 25台 ②156台
営 業 時 間	24時間		
民 間 活 用 の 状 況	ア 民間委託	自動パーキングシステムの保守管理等	
	イ 指定管理者制度	—	
	ウ PPP・PFI	—	

(2) 料金形態

料金の概要・考え方	【普通駐車料金】 普通車:午前8時～午後10時まで 最初の30分 100円 以降30分毎に 50円 大型バス:午前8時～午後10時まで 最初の30分1,000円 以降30分毎に200円 【夜間駐車料金】 普通車:午後10時～翌日午前8時まで 最初の30分 100円 以降60分毎に 50円 大型バス:午後10時～翌日午前8時まで 最初の30分1,000円 以降60分毎に200円 ※愛宕駐車場については利用状況を鑑み12月～2月は無料開放
-----------	--

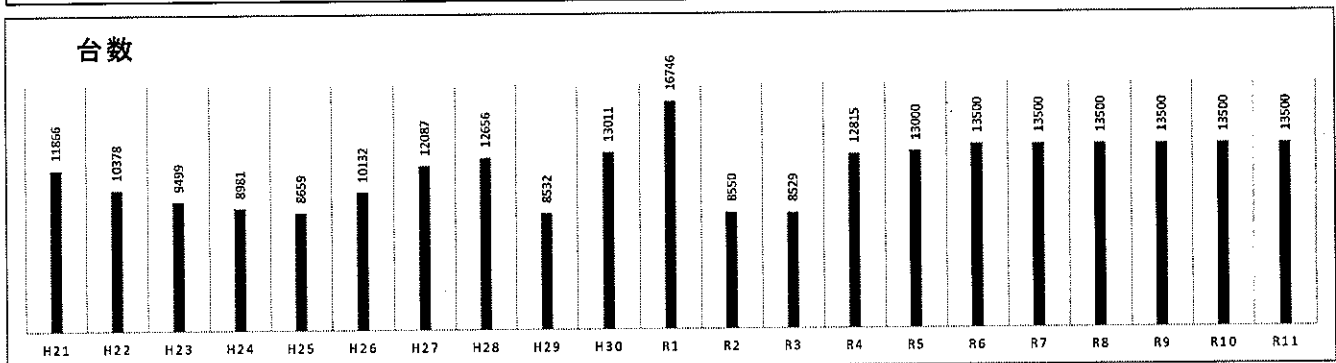
(3) 現在の経営状況

日吉駐車場については、市民及び観光客の中心市街地への買い物や散策等のための駐車場として、地域の活性化に寄与している。愛宕駐車場については、市役所開庁日には無料開放し、周辺施設(市役所・文化センター・図書館等)の利用者の利便性を図りながらも、閉庁日に有料稼働し観光客向け駐車場として利用している。また、平成30年度にシステム機器を更新したことで、故障など大きなトラブルもなく、年間を通じて円滑に運営することができている。

2. 将来の事業環境

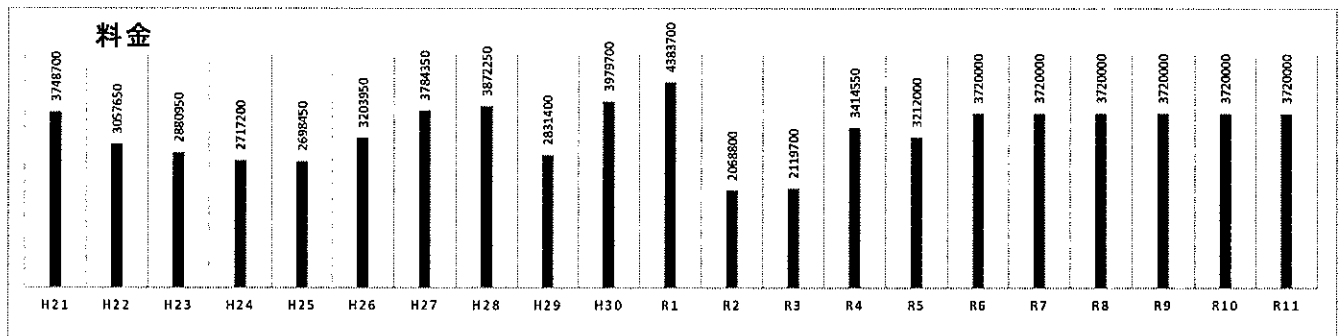
(1) 駐車場需要の見通し

利用台数は平成25年度まで減少傾向にあったが、その後は増加傾向に転じている。令和2年度～令和3年度は新型コロナウイルス感染防止のための外出自粛の影響を受け減少している。令和5年度以降は、感染拡大の収束を予想した台数としている。



(2) 料金収入の見通し

少子高齢化等に伴い、駐車需要の減少が予想されるが、各観光施策の推進により増加に転ずることも予想される。また、新型コロナウイルス感染拡大の収束状況や民間の駐車場の増減による収容台数の予測が困難であることから、今後の動向については現状を維持するものとした。



(3) 施設の見通し

(3)施設の見通し

平成30年度に、駐車場管理システム導入から15年が経過したため、経年劣化による機器更新を行った。今後も定期的に大きな修繕費が必要になると見込まれるが、計画的な改修・修繕により、施設の維持管理を行う。

(4) 組織の見通し

現在職員数は0人であり、引き続き兼務による体制とする。

3. 経営の基本方針

日吉駐車場については、市民及び観光客の中心市街地への買い物や散策等のための駐車場として、地域の活性化を推進する。愛宕駐車場については、市役所開庁日には無料開放し、周辺施設(市役所・文化センター・図書館等)の利用者の利便性を図りながらも、開庁日に有料稼働し観光客向け駐車場として利用する。

4. 投資・財政計画(収支計画)

(1) 投資・財政計画(収支計画)：別紙のとおり

(2) 投資・財政計画(収支計画)の策定に当たっての説明

① 収支計画のうち投資についての説明

目 標	適切な維持管理による、長期間利用可能な施設を目指す。
供用開始から52年が経過しており、今後、大規模な修繕が必要になる可能性がある。維持管理については経費の節減に努めながら、計画的な修繕の実施により利便性及び安全性を確保し、長期間・持続的な利用ができるよう取り組む。	

② 収支計画のうち財源についての説明

目 標	観光施策の推進等により財源を確保する。
今後、市営駐車場の修繕・改修を実施するためには財源の確保が必要となる。人口減少に伴って使用料収入が微減となることが予想されるが、観光施策の推進等により財源の確保に努める。また、一般会計繰入金については、現行の駐車場管理システムのリース料が令和5年度で終了することから、翌年度からは不要となる見込み。	

③ 収支計画のうち投資以外の経費についての説明

管理業務については委託とするが、必要最小限の費用に努める。	
-------------------------------	--

(3)投資・財政計画(収支計画)に未反映の取組や今後検討予定の取組の概要

① 今後の投資についての考え方・検討状況

民 間 活 用	予定なし
駐車場の配置の適正化	特になし
投 資 の 平 準 化	修繕箇所や設備投資をすべき箇所を精査することで、計画的な投資を行う。
そ の 他 の 取 組	—

② 今後の財源についての考え方・検討状況

料 金	近隣駐車場の料金設定の調査等を実施し、必要に応じて適切な料金設定を検討する。
利用者増加に向けた取組	観光施策の推進等
企 業 債	なし
繰 入 金	現行の駐車場管理システムのリース料が令和5年度で終了することから、翌年度からは不要となる見込み。
資産の有効活用等による 収入増加の取組	観光施策の推進等
そ の 他 の 取 組	—

③ 投資以外の経費についての考え方・検討状況

委 託 料	引き続き管理業務を委託する。
管 理 運 営 費	必要最小限の費用に努める。
職 員 給 与 費	—
そ の 他 の 取 組	—

5. 公営企業として実施する必要性など

事業の意義、提供するサービス自体の必要性	駐車場を持たない店舗が集中する中心市街地地域に立地しており、当該地域での買い物や観光のために活用されている。また、違法駐車に寄与している。
公営企業として実施する必要性	違法駐車抑制や、買い物客・観光客の利便性のために必要であり、中心市街地活性化施策等のために公営企業の形態を維持しながら事業を継続します。

6. 経営戦略の事後検証、改定等に関する事項

経営戦略の事後検証、改定等に関する事項	人口の減少や社会情勢等の変化により、本経営戦略と大きく乖離が生じる場合は、必要に応じて見直しを行う。
---------------------	--

[illegible]

[illegible]

(単位:千円)

[illegible]